

【社会に開かれた教育課程 ⇔ 各学校におけるカリキュラム・マネジメント】

【行政支援の重点】

学級・学年経営の充実

学習者主体の授業改善

家庭学習の抜本的改善

開かれた学校、学級、授業
カリキュラム・マネジメント

主体的・対話的で深い学びの
視点からの学習過程の改善

学びに立ち向かう力
人間性の涵養

学校内外の環境の把握

主体的に学習に取り組む態度の育成

学びを人生や社会に生かす資質の向上

学級・学年経営の充実

学習者主体の授業改善

家庭学習の抜本的改善

問題が発生した場合
心配が確認されたなら
組織的に素早い手だて

校内改善が難しい場合
保護者、地域、行政
の支援

知識・技能の習得
思考力・判断力・表現力の育成

各種調査の分析による
学習過程の質的改善

質の高い理解を図る
学習過程の質的改善

知識・技能の定着
学校教育活動と家庭
学習のリンク

粘り強さ・自らの学習の調整
家庭学習の仕方の確立
保護者・地域との連携

＜小学校の重点＞
授業の受け方と家庭学習の改善（生活習慣形成）
＜中学校の重点＞
数学・英語の自主学習の充実（学習習慣形成）
＜家庭・地域の重点＞
子どもの我慢・頑張り応援（非認知能力育成）

＜短期的な支援＞
数学、英語Gアップシート活用で生徒の自主学習促進
＜中期的な支援＞
児童対象の生活向上講話 生徒対象の学力向上講話
不適応児童生徒・その保護者対象の生活学習支援
＜長期的な支援＞
保護者・地域の方対象の子育て応援講話
＜その他の支援＞
ポイントの中1で英検5級
小学校漢検助成、中学校英検助成、タブレットPC・ロイノート・学習支援ソフト・ライズeライブラリ等

- 生徒指導、不適応児童生徒等の安定に向けた支援
- 学力向上支援員等の児童生徒対象講話
- 諸調査等の学年別、教科別の経年変化等の情報提供

- 授業サポーター配置、ICT支援員配置、ALT派遣
- 指導主事等学校訪問指導、各種授業力向上研修の提供
- OCR T等の実施、諸調査設問別正答率等の情報提供

- 「家庭学習のしおり」「子育てスタンダード」支援
- 学力向上支援員等の児童生徒、保護者等対象講話
- 諸調査等の質問紙調査結果等の情報提供

学力向上策

行政支援

チェックポイント

- 学校経営に際しては、学年学級運営や授業の状態を踏まえ、学級担任等、個々の教員が担う役割が機能するように工夫していますか
- 問題が発生した場合は、学級で考えたり話し合ったりするなど、子どもの主体的改善に取り組んでいますか
- 学級で解決できない場合は、担当者の追加、組み替えなど、全校体制で組織的な改善に取り組んでいますか
- 学校で改善が難しい場合は、保護者、地域、行政の支援を活用して全力で改善に取り組んでいますか

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの学習過程の質的改善に全職員で組織的に取り組んでいますか
- 各種調査を分析して、知識・技能の習得を図る授業の質的改善に取り組んでいますか
- 質の高い理解を図る手立てを工夫して、思考力、表現力、判断力を育成する授業の質的改善に取り組んでいますか
- 小中の連続的な学びを意識し、主体的に学習に取り組む態度を育成する手立てを講じていますか

- 生徒指導、学習指導、進路指導に際しては、学びを人生や社会に生かそうとする学びに立ち向かう力を持たせるように取り組んでいますか
- 学校教育活動と家庭学習をリンクして、知識・技能の定着を図る手立てに取り組んでいますか
- 家庭などと連携して、学習の進め方を試行錯誤するなど学習を調整したり、力を入れる教科を考えるなど粘り強く取り組む手立てを講じていますか
- 算数・数学、英語などの課題教科を克服するための具体的な取組をしていますか

指標

学力向上策	指標項目 (県学調 児童生徒質問紙 肯定回答)		学年	R1	R2	R3	R4		学年	R1	R2	R3	R4	
	1	2		実績	実績	実績	目標	実績		実績	実績	目標	実績	
学級・学年経営の充実	1	学校に行くのは楽しいと思いますか	小5	83↓	87↑	88↑	87		中2	86↓	87↑	81↓	86	
	2	自分にはよいところがあると思いますか	小5	69↓	73↑	76↑	78		中2	70↓	72↑	71↓	71	
	16	先生やまわりの人は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	小5	75↓	78↑	80↑	80		中2	79↓	83↑	80↓	83	
	21	R1学級は、お互いに助け合ったり、お互いのよさを認め合ったりできている学級だと思いますか	小5	77↓	82↑	89↑	89		中2	85→	88↑	86↓	88	
学習者主体の授業改善	24	R1学級には、授業中の先生からの質問や、教科書の問題の答えなどについて、間違っても認めあえる雰囲気がありますか	小5	81↓	84↑	87↑	86		中2	86→	88↑	87↓	88	
	27	R1授業では、学級の友達との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることができていると思いますか	小5	82↓	81↓	82↑	83		中2	84↓	86↑	83↓	87	
	22	R1授業中、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると思いますか	小5	79↓	80↑	86↑	83		中2	73↓	84↑	83↓	83	
	23	R1授業中の振り返る活動で、その時間の学習内容で何が大切だったか分かったと感じていますか	小5	90↓	90→	92↑	91		中2	83↓	87↑	88↑	88	
家庭学習の抜本的改善	25	R1先生は、あなたが授業やテストでわからなかったところや、理解していないところについて、分かるまで教えてください	小5	86↓	91↑	93↑	93		中2	84↓	91↑	88↓	91	
	8	学校の授業以外で、1日にどれくらいの時間、勉強しますか(小5・6年→1時間以上、中→2時間以上、勉強している)	小5	71↓	73↑	76↑	73		中2	18↓	20↑	16↓	25	
	9	家で、自分で計画を立てて勉強していますか	小5	67→	70↑	72↑	70		中2	49↑	52↑	53↑	54	
	10	R1学校の宿題などに加え、弱点を克服する学習に取り組んだり、発展的な問題に取り組んだりしていますか	小5	61↓	61→	68↑	67		中2	51↓	58↑	57↓	59	

R1新設・変更の指標項目の市目標値は前年度の県実績値を基にR2に設定。
表中の青数字は市目標値を達成した項目、赤数字は達成できなかった項目。
アップ↑ダウン↓横ばい→の矢印は前年度の市実績値からの変容。

各種学力調査の全国・県と比較した学力の推移

令和4年2月25日更新

花巻市教育委員会学校教育課

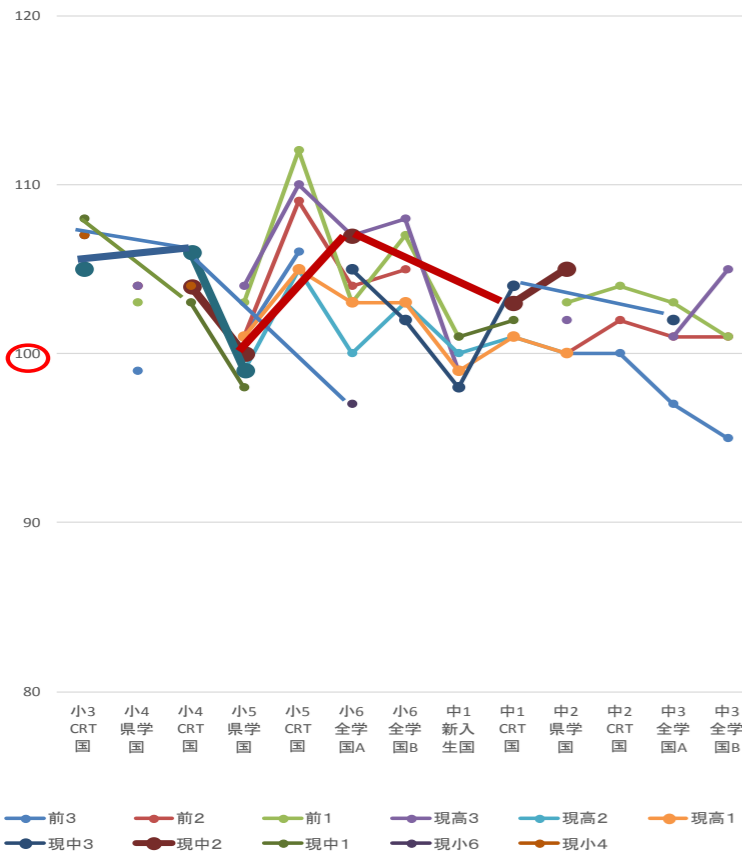
※表中の各教科の斜線はコロナ禍で中止となった未実施

国語													算数・数学										英語					社会					理科																																																																																																																																																																	
前3	前2	前1	現高3	現高2	現高1	現中3	現中2	現中1	現小6	現小5	現小4	現小3	前3	前2	前1	現高3	現高2	現高1	現中3	現中2	現中1	現小6	現小5	現小4	現小3	前3	前2	前1	現高3	現高2	現高1	現中3	現中2	現中1	現小6	現小5	現小4	現小3	前3	前2	前1	現高3	現高2	現高1	現中3	現中2	現中1	現小6	現小5	現小4	現小3																																																																																																																																															
99	104	103	104	99	105	101	104	103	106	103	98	108	101	104	104	107	102	105	103	101	101	102	98	103	107	101	104	104	107	102	105	103	101	101	102	98	103	107	97	98	99	99	98	98	100	103	104	100	103	104	104	97	94	99	99	98	98	100	103	104	100	103	104	104	106	106	105	107	102	102	100	103	104	100	103	104	104	106	106	105	107	102	102	100	103	104	100	103	104	104	102	98	98	98	98	98	100	103	104	100	103	104	104	102	98	98	98	98	98	100	103	104	100	103	104	104	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101

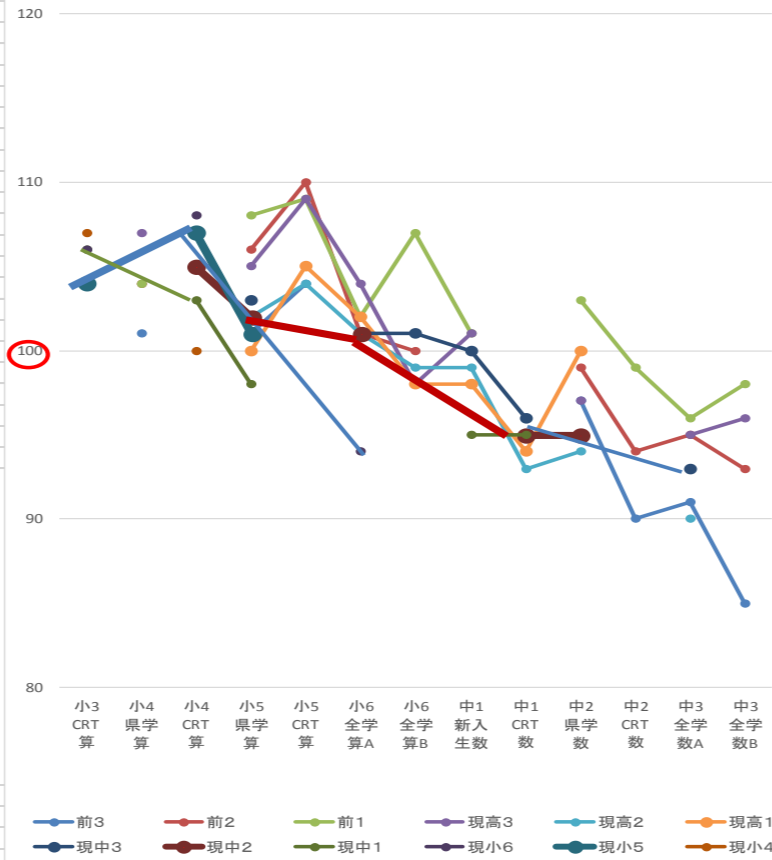
※平成31年度全国学調から国語A・Bを一体化し国語として実施

※平成31年度全国学調から算数・数学A・Bを一体化し算数・数学として実施

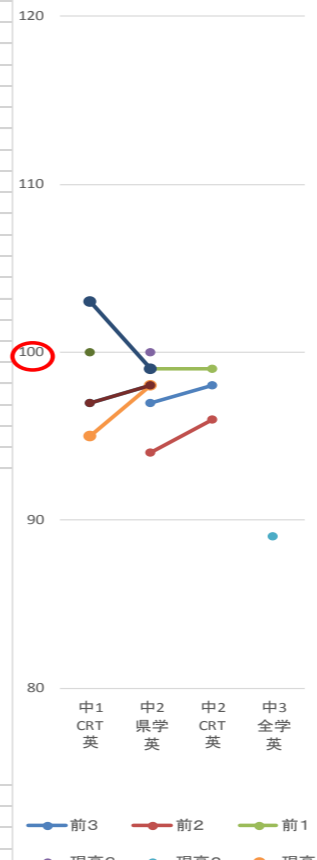
国語



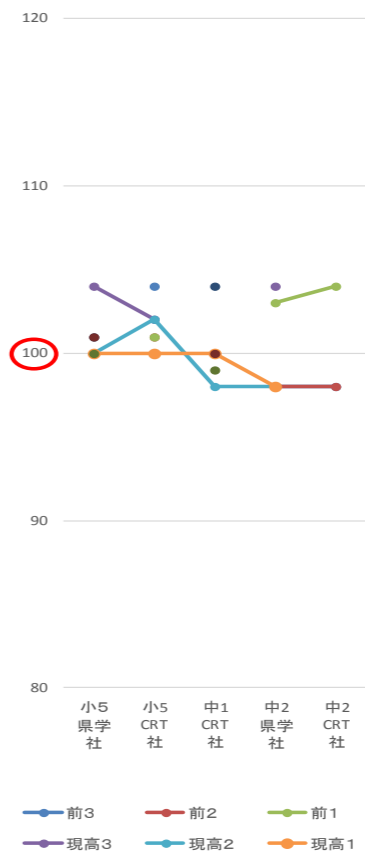
算数・数学



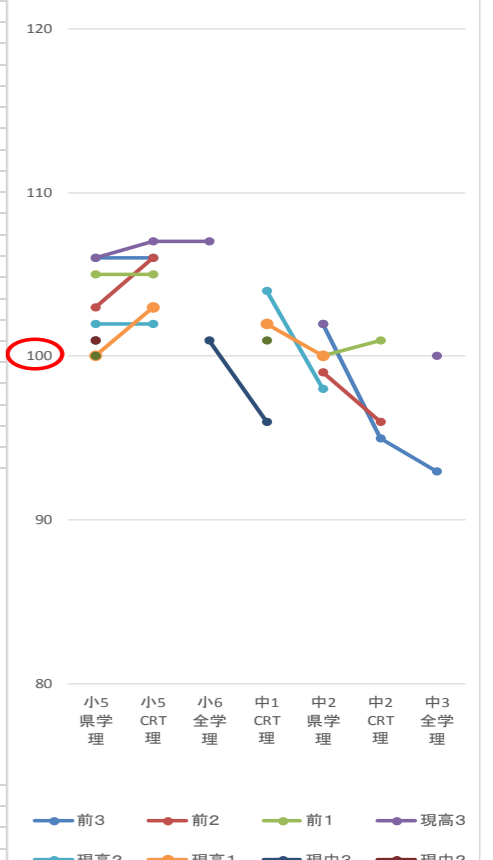
英語



社会



理科



国語の相対的学力の推移を見ると、小学校から中学校に進学して低下する傾向にありますが、算数・数学のように学年進行とともに急勾配で下がり続けることはありません。国語は生活に密着する内容を扱い、小中学校の連続するスパイラルな教材構成により算数・数学ほど日常の習熟・定着のための学習の影響を受けないためと思われます。

このような国語であっても**小学校の生活・学習環境の良し悪しが学年間の学力格差につながり中学校まで尾を引く**ことを考えると、**小学校段階の生活・学習環境を向上する取組を重視**しなければなりません。

特に近年、小学校の学年進行に伴う学力低下が著しく、**小学校低学年段階、できればもっと早い段階から子どもたちの生活・学習環境を安定させる取組に力を入れなければなりません。**

算数・数学の相対的学力の推移を見ると、小学校から中学校に進学して突然低下するというより、学年進行とともに他教科に比べて急勾配で下がり続けます。算数・数学が積み重ねの教科であることと、国語より家庭学習の影響を強く受けるデータがあることから、平日2時間以上家庭学習する児童生徒が全国より極端に少ないなど、家庭学習の不足が主たる要因と考えられます。

数学は「平均正答率の差」「全国を上回る教科毎の設問数の割合」「教科毎の正答数別児童生徒の分布」で中学校1年生から全国との差が著しく、改善のためには中学校1年生の基礎基本、場合によっては小学校高学年の基礎基本から徹底して定着させる取組が重要です。

「現小6」「現小5」は平成30年度まで課題があった「小3→小4学力低下」に改善が見られましたが、「現小6」の全国学調は過去最低の結果となり、引き続き算数・数学の授業改善や家庭学習の充実に取り組まなければなりません。

英語は31(元)全国学調で初めて実施されました。「平均正答率の差」「全国を上回る教科毎の設問数の割合」「教科毎の正答数別児童生徒の分布」は数学に類似し、県と全国の学力差は著しくなっています。これまで県を上回ったことがない市と全国の格差は歴史としています。

相対的学力の差は1年生で学習する基本問題ですで現れており、改善に当たっては**中学校1年生の基礎基本から徹底して定着させる取組が重要**です。

社会の相対的学力を把握する機会は多くありませんが、小学校と中学校の学力差は算数・数学より小さく、学年によっては中学校で伸びる学年もあります。

児童生徒主体の授業を充実することにより、**児童生徒の地理、歴史、公民の興味・関心を高める**ことが大切です。

理科の小学校と中学校の相対的学力の差は、社会に比べて大きくなっています。学習内容が具体から抽象、巨視から微視に向かい、教的処理やグラフ解釈等、苦手の算数・数学の知識技能を要す学習が増えるからとされます。

児童生徒主体の授業を充実するためには、**抽象的概念は具体的に示し、微視領域は可能な限り巨視的に扱うとともに、算数・数学の主に「比」の概念は全員に確実に定着させる**ことが大切です。